

# 化学教育 徒然草



## 化学技術者への期待

KUNUGI Yoshifumi

功刀能文

功刀技術士事務所 所長  
山梨科学アカデミー 常任理事



巻頭言

我が国は今後も技術立国として邁進しなければならない。特に化学工業は主要産業であり、それを支えるのは「人」である。ここで、技術者に期待することを述べたい。

技術者は、技術を通して社会に貢献しなければならない。社会から、頼りにされ、感謝され、尊敬されることを目指してほしい。成功するために必要なものは、知識、やる気、センス、経験、技などであるが、「負けず嫌い」でなければならない。社会は戦場であって、毎日がし烈な競争である。ものづくりは基本であり、手を動かす、手を汚す、手先の鍛錬、頭を使うことが必要である。現場、現物、現象を掌握する度重なる実験が社会を変える礎になる。仕事がまとまったときの達成感、満足感、喜びと使命感は格別であり、技術者冥利といえる。

技術者として研鑽を積むために、技術士取得をお勧めしたい。技術士化学部会では、例えば、ナノテク、環境、機能材料、化学装置、基盤技術、経営等、専門の化学分野だけでなく、境界領域や倫理も含め広く産官学の様々な分野をカバーしている。一方、シミュレーション技術を化学工業に活用して、反応、相変化、輸送物性の急激な変化等を視覚に訴えられる可能性が広がってきているといわれている。産業界を主導する技術士の綱領は、「自己成長と社会貢献」といえるであろう。

技術者にとって重要なことの一つは、自分の時間の使い方、例えば毎日の18:00~22:00の使い方が、長い人生の中で大事であることを老婆心ながら申し上げたい。何年、何十年もたってから、効果・成果が現われる。

ここで、先人の貴重な言葉をいくつか紹介したい。

- ・豊田喜一郎氏のことば：一日に3回以上手を洗わないような技術者はものにならない。
- ・福井謙一先生のことば：コンピュータは計算を助けてくれてもアイデアはくれない。
- ・本田宗一郎氏のことば：自由競争こそが真の企業・製品をつくる。

化学技術の向上を志す化学者に期待すること大である。

[連絡先]

400-0021 山梨県甲府市宮前町 1-3-311 TEL: 090-8306-1922 (勤務先)